政治経済〈経済編〉　第５講　国際経済

１．戦後の国際経済体制

（１） ①（　　　　　　　　　　　　　）会議（1944）

… 自由貿易再建が目的

金・ドル本位制に基づきアメリカドルを基軸通貨とする②（　　　　　　　　　　）制採択

また、IMF、IBRD の設立を決定（ブレトン＝ウッズ協定）

※ 金・ドル本位制 … 金１オンス＝ 35 ドルと価値を定め、ドルと金との交換を保証

（２） ③（　　　　　　）＝国際通貨基金 … 1945 年設立

国際通貨の安定、国際収支赤字国への短期融資

（３） ④（　　　　　　　）＝国際復興開発銀行（通称：世界銀行）

… 1945 年設立　戦災からの復興、経済復興、途上国開発のための長期資金融資

（４） ⑤（　　　　　　　　）＝関税および貿易に関する一般協定 … 関税引下げ等による自由貿易促進

・⑥（　　　　　　　　）・ラウンド … 1964 年～　関税一括引下げ交渉
・⑦（　　　　　　）・ラウンド … 1973 年～　非関税障壁軽減
・⑧（　　　　　　　　　）・ラウンド … 1986 年～　農産物貿易自由化促進、知的所有権保護

→ 1995 年　GATT は⑨（　　　　　　）＝世界貿易機関に発展的継承

（５） 固定為替相場制から変動為替相場制へ

補足　ドルの基軸通貨としての信用　＝　金との交換保証

ドル海外流出増加→ドル・金の交換増加→アメリカの金保有量低下→ドルの信用低下＝ドル危機

→ 1971 年　⑩（　　　　　　　　　　　　）… 金・ドル交換停止宣言より固定為替相場制動揺

→ 1971 年　⑪（　　　　　　　　　　）会議 … 固定為替相場制への復帰（金１オンス＝ 38 ドル）

日本円は 1$ ＝ 308 円へ

→ 1973 年　主要国の変動為替相場制への移行

→ 1976 年　⑫（　　　　　　　　　　）合意 … IMF 暫定委員会による変動為替相場制承認

（６） 近年の動き

２国間・少数国間での⑬（　　　　　　）＝自由貿易協定、⑭（　　　　　　）＝経済連携協定活発化

日本、2019　⑮（　　　　　）との EPA 発効、2020　EU 離脱した⑯（　　　　　）との EPA 署名

→ 2020 年末現在、日本が結んだ EPA または FTA の数は 21

関連　2018　⑰（　　　　　）＝包括的および先進的な TPP、TPP11 とも

… ⑱（　　　　　）を除く、環太平洋パートナーシップ協定（TPP）参加 11 か国

→ 世界の GDP の約 13% を占める大規模経済圏

2020　⑲（　　　　　）＝地域的な包括的経済連携

… 当初の交渉参加国から⑳（　　　　　）を除く 15 か国

→ 世界の人口・GDP の約 30% を占める大規模経済圏、日本にとり中・韓との初の経済連携協定

２．円高・円安

…　変動為替相場制においては様々な要因で為替相場が変動し、円高・円安が生じる

（１）　円高　…　円の対外的価値の上昇

例）1$ ＝ 200 円が 1$ ＝ 100 円になる

「1$ 札を買うのに、200 円かかっていたところ、100 円で買えるようになる」

⇔　「1$ で、100 円玉 2 枚を買えていたのに、100 円玉 1 枚しか買えなくなる」

（２）　円安　…　円の対外的価値の下落

例）1$ ＝ 200 円が 1$ ＝ 400 円になる

「1$ 札を買うのに、200 円で済んでいたところ、400 円かかるようになる」

⇔　「1$ で、100 円玉 2 枚しか買えなかったのに、100 円玉 4 枚を買えるようになる」

（３）　円高・円安の影響

	輸出	輸入
	日本 → アメリカ 1,000,000 円	日本 ← アメリカ 1,000,000$
基準　1$ ＝ 200 円	5,000$	200,000,000 円
円高　1$ ＝ 100 円	10,000$…買ってもらいにくい ＝輸出①（　　　　　　）	100,000,000 円…買いやすい ＝輸入③（　　　　　　）
円安　1$ ＝ 400 円	2,500$…買ってもらいやすい ＝輸出②（　　　　　　）	400,000,000 円…買いにくい ＝輸入④（　　　　　　）

３．国際収支

…　各国が一定期間（通常は 1 年間）に行なった対外的な支払額と受取額の集計

国際収支の項目（2014 年 1 月〜）

経常収支	金融収支
①（　　　　　　　　　）収支 貿易は輸出入・サービスは旅行代金等 ②（　　　　　　　　　）［旧　所得収支］ …雇用者報酬、投資収益等 ③（　　　　　　　　　）［旧　経常移転収支］ …無償資金援助・国際機関の拠出金（ODA）等	直接投資 …例）外国に子会社設立・経営権を取得 証券投資 …例）外国の④（　　　　）・社債に投資 →配当や利子が利益となる 外貨準備 政府・日銀が保有する外貨・金などの増減 ⇒資産・負債の増減 （資産の増加をプラス、減少をマイナス）
資本移転収支	
資本移転：資本形成のための無償資金援助 ［旧　その他資本収支］	

補足　経常収支　＋　資本移転収支　−　金融収支　＋　誤差脱漏　＝　0

【過去問：平成 15 年度　国家Ⅲ種】

国際経済に関する語句の説明として最も妥当なのはどれか。

1. 固定為替相場制：為替相場を一定の値に固定しておく制度。この制度では輸出入の長期間不均衡が生じていても、為替レートは 1 ドル = 100 円と固定され一切動かされなかった。
2. ブレトン・ウッズ協定：第二次世界大戦後の自由貿易の促進を基本とする経済協定。この協定に基づいて国際通貨基金（IMF）と国際復興開発銀行（IBRD）が設立された。
3. ニクソン・ショック：世界経済に混乱を起こした事件。当時のアメリカ合衆国大統領ニクソンは、金とドルの交換開始を認め、その交換比率を変動相場制にした。
4. プラザ合意：G5 の米・英・仏・独・日が、為替相場への市場介入で円高ドル安を是正することで合意したもの。このため、アメリカの貿易赤字が解消された。
5. ウルグアイ・ラウンド：世界貿易機関（WTO）の関税引下げ交渉のこと。品目別・二国間交渉であったため合意に至るまでに非常に難航した。

〈 ***Note*** 〉

政治経済〈経済編〉　過去問解答

第１講　需要と供給、市場、景気	2
第２講　金融	1
第３講　財政	1
第４講　日本経済	1
第５講　国際経済	2